



国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

平成25年1月8日(火)
第2615回 例会
(本年度第24回)

例会場 東京第一ホテル鶴岡 例会日 毎週火曜日
(鶴岡市錦町 2-10) (12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp

本日(1/15)のメインプログラム

新年年男スピーチ②

次週(1/22)のメインプログラム

ゲストスピーチ
慶應義塾大学先端生命科学研究所 塩澤明子氏

会長挨拶

阿部純次君

理事会報告

1.承認事項

- ①12月22日(火)クリスマス家族例会収支報告について承認された。
- ②3.11被災者支援として、2800地区G事務所より依頼があった仙台空港への(1)バナー送付と(2)モニュメント建設の1万円の協力金に協賛する。

2.依頼事項

- ①後期会費納入の件、遅くとも1月末日まで納入いただくよう依頼しました。
- ②1月22日(火)、第3回クラブ協議会について、上半期の活動報告及び下半期の活動計画について発表者は委員長(欠席の場合(1)副委員長(2)委員(3)理事)とし、進捗状況と今後の計画を委員会で打合せの上、協議会に臨んでいただくよう依頼しました。
- ③1月15日の青年会議所新年祝賀会へ、佐藤友行理事から出席していただくことに決定。
- ④5月25日~26日のライラへの参加については、新世代委員会を中心に選考して頂くこととし、5月25日鶴岡天神祭に支障のない人に参加依頼する。

3.確認連絡事項

- ①鰯汁家族例会について、
日時:1月29日(火)
会場:華夕美日本海(18:30分開会)
登録料:会員5,000円(家族3,000円)
二次会費は不要、当会員もできるだけ多くの方に二次会に出席して頂き、友好クラブの方々と交流して頂くようお願い致します。

会長報告

「寛容と思いやりの心で楽しいロータリー活動を!」

とクラブ方針を掲げさせて頂いてから、早いもので2012-2013年度も残り半分となりました。上半期が終わり、下半期にはいったということで、今年度の各委員会全体の活動計画について、正月休みに進捗の概要を振り返ってみました。

- ①会員増強・会員維持委員会の年間目標は、「会員2名以上の純増」ということで活動しております。活動の一環として11月20日に会員増強特別例会を開催し数名の入会勧誘者の名前があがり候補者訪問を実施することとなっており、成果が出てくれるものと期待しております。
- ②クラブ広報委員会は、「公共イメージを向上し、ロータリーに関する情報や活動内容を、地域の皆さんに伝える、そして内外的にもロータリーを正しく伝えるロータリアンに」という目標の下活動しております。海岸清掃の荘内日報への掲載、11月3日のインフォーマルミーティングの開催、毎月のロータリーの友の紹介、プログラムの予告掲載の実施、等スムーズに活動を実行していただいております。
- ③クラブ管理運営委員会は、4つの委員会で構成されており富樫理事のもと、3ヶ月に1度、上期においては、8/28・11/20に4合同委員会を開催し、計画に対する進捗状況等をチェックする委員会を開催しており、3回目の合同委員会は2/26の例会終了後に開催予定です。
- ④出席委員会における例会出席率に関して、前年度より約4ポイント減少しております。メイクアップや出席の少ない人への声掛けやフォローそして事前出欠連絡等も徹底するようにお願いします。
- ⑤プログラム委員会においては、越智委員長の構成の下順調に実施されてきていると思っております。
- ⑥親睦委員会では、8/21・だだちゃ豆家族例会、

出席報告

会員数	41名
出席	28名
出席率	71.79%
前回回確定出席率	79.49%

RI会長 田中作次

地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

10/16・黒豚賞味例会、12/18クリスマス家族例会、そして誕生祝い・金婚祝い等順調に実行されております。

- ⑦姉妹友好委員会では、2月23日の鹿児島西RC創立50周年記念式典への参加です。当鶴岡クラブ50周年記念式典のときは、鹿児島西RCより47名という多数の皆さんより参加いただきました。当クラブでもできるだけ多数の方にお祝いして頂ければと思います。
- ⑧クラブ奉仕プロジェクト委員会は3委員会よりなっており、(1)社会奉仕委員会では、7/1内川清掃・鶴岡RC寄贈の石碑周り清掃、10/7香頭浜清掃を実施しております。(2)国際奉仕委員会では、モンゴルの学校への図書・学用品の寄贈、(3)新世代・インター・ローターアクト委員会においては、社会奉仕委員会の奉仕活動への参加、インターアクト顧問古原先生の例会スピーチ、11/3(土)開催のローターアクト創立40周年記念式典、そして記念植樹行事への参加となっております。
- ⑨ロータリー財団委員会は、(1)ロータリー財団委員会のクラブ1人当たり年次寄付目標は150(100)ドルと設定させていただきました。12月現在、約82ドルです。目標であります150ドルには1人平均まだ68ドルほど不足しております。(2)米山奨学委員会は、クラブ1人当たり年次寄付目標は、20,000(15,000)円に設定させて頂いております。
- ⑩職業奉仕委員会においては、職業奉仕月間である10/9に、木村屋さんの新工場訪問を実施致しました。また山添高校生徒の職場体験(インターシップ)受入を会員事業所へお願いしております。

幹事報告

西川 富美子 君

GE事務所

- 新関ガバナーエレクト事務所移転・開設

新住所：天童市本町1丁目9-20

電話：023-687-0208

FAX：023-687-0209

E-mail：ri2800@muse.ocn.ne.jp

G事務所

- ライラ（青少年指導者研修会）への参加者募集のお願い

鶴岡RC 2～3名の参加をお願いします

日時：5月25日(土)～26日(日)（一泊二日）

開催場所：陸上自衛隊 第6師団 神町駐屯地

登録料：無料 締切1/31

GE事務所

- ロータリー財団補助金管理セミナーのご案内

日時：1月26日(土) 登録13：00

場所：天童ホテル

登録料：1,000円

ご案内者：会長エレクト・次期幹事

新年年男スピーチ

加藤 賢 君



12年に一度まわってくる年男スピーチであります。実は入会以来初めての年男スピーチです。36歳と48歳と2回あったのに！なぜでしょうか？うまく逃げてきたのに今年は年貢の納め時かな？

私が生まれたのは、昭和28年9月22日 乙女座です。あまり関係ないのですが、昭和29年9月21日乙女座は安倍晋三首相の誕生日で丸一年後輩に当るようです。後輩は国会議事堂で、私は第一ホテルでスピーチ、まあたいして変わりません。

この年はどんな年だったかは、今はコンピューターで調べれば何でもわかる時代ですので、以前みたいに当時の新聞を図書館で閲覧することもなく簡単に調べられます。この年は、NHKテレビ本放送の開始、「君の名は」のヒット、あの有名な「ばかやろう解散」、大卒の初任給が¥9,200の頃でした。

ところで年男スピーチで何を話せば良いのか悩み、眠れない正月を過ごしました。これもプログラム委員長のお陰ですが、そこで私が鶴岡に戻ってきて、当時から関わってきた選挙事務所の働きや仕組みを今回は簡単に説明しようと思います。

私が鶴岡に戻ってきたのは25歳の時でした。その頃、知り合いが少なく自分を知ってもらう為にはどうしたら良いのか考えていたところ、当クラブの元会員でもある三浦順一氏の紹介で、加藤事務所の選挙の手伝いを始めて、人よりも早く事務所にいき、人よりも遅く帰る毎日でした。そこで何回か選挙を重ねていくうちに、沢山の知り合いができ現在に至っております。良い知り合いなのかどうなのかは未だにわかりませんが？

以前は酒田から衆議院議員が出ていて、いつかは鶴岡の発展のために衆議院議員を出したいという想いが市民の中で年々強くなって、商工会議所や青年会議所などの思いが一致し、加藤紘一氏を当選させ40年間議席を守ってきました。世代交代を上手く出来なかった自民党が、前回民主党に破れ、民主党は3年半で見放され、また自民党が政権を運営することになりました。この先どうなるのでしょうか？

みなさんご存じとは思いますが、総選挙とは衆議院議員選挙のことで、参議院議員選挙のときは使いません。全員を変える意味で総選挙と言い、代議士は衆議院議員のことを意味します。よく使われる公示は国政選挙のときに使われ、他の選挙は告示を使います。

選挙に立候補するには供託金を用意しますが、衆

議院立候補者は300万円(小選挙区)、600万円(比例区)がかかります。

ちなみに、県知事は300万円、県議会議員は60万円、鶴岡市長は100万円、市議会議員は30万円供託金として選挙前に支払い、ある一定の得票が無ければ没収となります。公示前には説明会があり、手続きに必要な色々な書類が渡され、それにすべて記入し公示当日に手続きします。

公示当日は、庄内支庁に行き選挙の七つ道具と言われるものをもらいに行きました、書類の提出手続きがあります。これが結構時間がかかります。戦車(外宣車)に貼る証書や個人演説会場で使用するアンドンやバレンなどなど、これが無いと選挙が出来ない物で全て法律によって決められています。当日、庄内支庁に行くと着た順に番号札を渡されます。5人立候補者がいれば5番まで札があり、時間がきたらその順番で本くじ引きの順番を決めるくじを引きます。本くじ引きの番号が候補者番号として全ての順番となります。市街地のポスターの順番や、テレビ、新聞の扱いも全てこの順番になります。私が引くといつも後ろの方なのでいつしかこの役目は外されていました。なぜ後の番号が嫌われるかは、当日出陣式の為みんな集まっています。庄内支庁で1番の人から手続きするのに10分から15分かかります。5番目だと50分から1時間15分くらい遅れることとなります。今か今かと気が立っているのも後ろの番号を引くと暫らくはいじられます。

各選挙事務所の組織図は大体似ていると思いますが、トップに後援会長と選対本部長がいてその下に副がいます。その下は選挙を実際に動かす幹事長がいて、各セクションの長とで選対を運営します。各セクションは、事務局・電話対応・団体事業所・ポスター・ハガキ・戦車・日程・個人演説・女性会・後援会・議員関係・地区関係などにわかれます。電話対応は、個人宅に電話をして候補者に入れて欲しいとお願いします。掛ける電話番号は選挙近くになると、よく後援会に入ってくださいと書いていただく用紙がまわってきます。家族や親戚も紹介記入欄があり、それを元に電話をしたり、NTTの電話帳を利用してかけますが、電話帳の場合は何々さんですか?と苗字しか言いません。よく電話帳は亡くなった方の名義がそのままになっている場合が多いので、気をつけているようです。

団体事業所は、各会社に推薦状依頼や会社朝礼に候補者が出席しスピーチで考えを聞いてもらったり、文化団体やスポーツ関係団体など色々な団体に声をかけて行きます。

ポスター・ハガキ関係は、先ほどのくじ番号がわかった時点で今は携帯で連絡しすばやく各地域のポスター掲示板にポスターを貼ります。運動員が少な

い陣営はその日にポスターが貼っていない候補者もいるみたいです。ハガキ関係は、以前は選挙管理委員会に選挙人名簿と言うのがあり、コピーも出来た時代もありましたが、その後は手書きで写すことは出来ましたが、時間がかかりすぎて利用しなくなっています。個人情報法が出来てからは閲覧も出来ないのでは?最近はわかりませんが。ハガキと選挙ビラは人口比で定められた数しか作ることが出来ません。ポスターとかは公費でまかなわれます。

戦車のセクションは外宣車が決められた時間で各地区もれなく平等に回れるルートを作って運行します。ウグイス嬢の手配や車の看板やスピーカーの手配もします。結構スピーカーも高価なものようです。各地区の先導者の手配もしなければなりません。お金の話は、生くさい話が色々あるので今回は遠慮します。

個人演説は、各地区後援会が公民館を借りて大体夕方から8時ころまで40分から一時間くらいで集会を開いてもらい候補者や応援弁士、関係地区の議員さんが候補者に投票してもらうようにお願いします。候補者は自分の公約や考えを伝え理解してもらい投票してもらうようにお願いします。選挙期間中は個人宅に尋ねての投票勧誘は違反となるので候補者が直接お願いできるのは、この個人演説会か戦車で街頭演説しかありません。個人演説では、弁士の乗る車の手配や運転手の手配をボランティアでやっています。手伝ってくれるメンバーも世代交代ができなく、いつも同じメンバーになっています。集会においても、今の若い人はあまり出席してくれませんので、大きな会場に決起大会と称して会社、団体等をお願いして若い人を出してもらうように動員をかける方式をとっているみたいです。これも、なかなか人集めが難しくなっています。このほかに選挙事務所には膨大な仕事が山ほどあります。この仕事をボランティアで各セクションが朝から夜中までこなして行きます。先輩たちの教で事務所では食事を取らないようにし、なるべく負担をかけないように仕事をする空気が出来ています。内陸などの某事務所では、夕方になると弁当日当ての人たちが事務所に集まってくるそうです。弁当がないとケチ呼ばわりされたりという話も聞かれました。これからの選挙はどうなっていくのでしょうか。選挙で落ちた人が比例で挙がる?何か割り切れません。一票の格差も問題ですし参議院も衆議院のコピーみたいで、参議院の役割が果たせていないと思います。何のためにあるのかさえ疑問ですね。

鶴岡を少しでも豊かに発展させる為にも、衆議院議員を鶴岡から出せるように一致団結しこの次の選挙まで方向を示していかなければならないと思います。誰がどのように動くかはわかりませんが。

新年年男スピーチ

牧 衛 君



私が生まれたのは、昭和28年3月ですので、今年還暦を迎えることになりました。簡単に今までの人生の中で思い出深かったことを話したいと思います。私が生まれたのは、旧藤島町で、子供時代はごく普通に育ったのかなと思います。高校は、鶴岡高専の電気科に進みました。

高専時代の思い出というと、アルバイトで横浜に行ったことが思い出されます。日本で一番多くお金をもらえる。という噂を聞いて行きましたが、ここがいわゆるドヤ街と呼ばれる地区で、横浜の寿町でした。

日雇い労働者と同じように、近くの公園に朝早くから並んで仕事をもらいます。横浜港に寄港している大きい船舶へはしけと呼ばれる小さい船を横付けし、荷物を積んだり、降ろす仕事でした。あとで、聞くと、治安が非常に悪く警察も近寄らないところだ。ということを知って、よくあんな危ないところでバイトしたと思います。

その後、昭和48年にNEC本社に入社して、主に携帯電話の開発を行っていました。元もとは自動車電話が先に実用化されており、その技術を生かして作った最初の携帯電話はショルダータイプで重さ3kgでした。なにしろ最初の携帯電話は大きく重かったので、いかに小さく、軽くするかが、開発のポイントでした。

あの頃は、必死で携帯電話の開発を行っていましたが、技術の進歩は早いもので、今はスマートホンの時代になり、これ1台で何でも出来るようになりました。

NEC鶴岡工場にきてからは、半導体の製造工場ということで、日本の高度成長にあわせて、工場もどんどん拡張し今に至っています。一時期はNECの半導体も世界NO1になり、世界中の国から注文が来ましたが、リーマンショック以降円高も重なり、日本の電機業界が調子悪くなるのと合わせて、当社もきびしくなり、2年前に、日立、三菱、NECの3社の半導体事業を統合して、現在のルネサスという社名になりました。

さて2013年は「巳年」。蛇は古い皮が新しい皮になる「脱皮」を繰り返しながら、一生をとおして成長し続けることから、「復活と再生」を連想させます。

まさに、2013年は「再生と復活の年」であります。幸い昨年暮れに新政権もスタートし、今年は円高も是正の方向に進んでおり、株価も上昇しています。

これから1年間、いろいろなことがあると思いますが、当社の再生に向けて努力していきます。

もちろんロータリアンとしても成長していきたいと思っていますので、今年もよろしくお願いいたします。



お茶について、その真髄を話す小林君



今年もよい年でありますように！

委員会報告

◆出席委員会

◎メイクされた方

藤川享胤・丸山隆志・西川富美子・越智茂昭
阿部純次・樋渡美智子・本間喜美子・丸山隆志
真島吉也・俣野秀樹・嶺岸禮三・佐藤孝子
佐藤友行・菅原成規・富樫松夫・富田喜美子

スマイル 😊

阿部純次君 新年あけましておめでとうございます。
本年も皆さんにとって良き年であることを祈念致します。

佐藤孝子さん 家族そろって賑やかな新年を迎えられたことに感謝します。今年もよろしく!!

阿蘇司朗君 恒例の空手道の寒稽古を6日に湯野浜海岸で。3才の女の子から74才の方まで30分ほど行いました。無事何事もなく終わりました。

樋渡美智子さん 遅くなりましたが、金婚記念の写真ありがとうございました。

真島吉也君 Xmasで孫どもに色々贈り物を頂き、ありがとうございました。